



# 後鳥羽院遷幸八百年記念 「島の文化会議」



第1回 「私たちはなぜ歴史を学ぶのか  
～隠岐と後鳥羽院から考える～」

【日時】11月19日(土) ※産業文化祭開催中  
9:00～11:00(予定)

【会場】隠岐開発総合センター 島民ホール

■基調講演 「歴史研究の現場  
～承久の乱の研究に込めた思い～」

講師 長村 祥知氏

長村 祥知(よしも)氏  
富山大学学術研究部人文科学系講師(中世史)、NHK大河「鎌倉殿の13人」歴史考証、後鳥羽院顕彰事業アーカイブ監修者

■パネルディスカッション「私たちはなぜ歴史を学ぶのか？  
～隠岐と後鳥羽院から考える～」

パネラー ●長村 祥知氏(富山大学講師)  
●ポール・マーティン氏(刀剣研究家、元大英博物館キュレーター  
新御番鍛冶発案者、NHK「趣味どきっ！刀剣Lovers入門」出演中)  
●笹鹿 岳志氏(島内有識者、島民劇の高校教師役出演、元教師で漁師)  
●島根 輝美氏(島のほけんしつ『蔵』・ホリスティックケアセラピスト)

※YouTubeによるライブ配信を行います。<https://youtu.be/UTH0gSsyYhI>

※事前申込不要。当日ぜひお越しください！

※都合により、開催の中止、出演者の変更等もありえます。



第2回「私たちと歴史はどのようにつながるのか？  
～隠岐と後鳥羽院から考える～」

【日時】12月10日(土)

【会場】島民ホール

■基調講演 「承久の乱の背景と人々の生き方」

講師 坂井孝一氏

(創価大学教授、NHK大河「鎌倉殿の13人」  
歴史考証)

■パネルディスカッションパネラー

坂井孝一氏、水無瀬努氏、  
矢吹聖子氏、田口耕氏

第3回「モノづくりから見る日本  
～隠岐と後鳥羽院から考える～」

【日時】令和5年3月12日(日)

【会場】島民ホール

■基調講演 「後鳥羽院と菊御作」

講師 末兼俊彦氏

(京都国立博物館工芸室主任研究員、  
刀剣研究家)

■パネルディスカッションパネラー

※交渉中

主催・問い合わせ

後鳥羽院顕彰事業実行委員会(08514-2-0115役場内)

